

様式第1号（第7条関係）

遺族見舞金支給申請書

年 月 日

（あて先）日高市長

申請者 住 所
氏 名
電話番号
犯罪被害者との続柄

日高市犯罪被害者等支援条例施行規則第7条の規定により、次のとおり遺族見舞金の支給を申請します。

犯罪行為の行われた日時		年 月 日 午前・午後 時 分頃	
犯罪行為の行われた場所			
犯罪被害者	氏 名		
	生 年 月 日	年 月 日	
	犯罪行為が行われた時の住所	日高市	
	死 亡 年 月 日	年 月 日	
犯罪被害の発生状況			
加害者と犯罪被害者との親族関係の有無※		有（ ）・無	
加害者と第1順位遺族との親族関係の有無※		有（ ）・無	
死亡前の傷害見舞金の支給の有無		有 ・ 無	
取 扱 警 察 署 (被 害 届 の 受 理 番 号)		警 察 署 (年 月 日 第 号)	
他の第1順位 の 遺 族	氏 名	犯罪被害者との続柄	住 所
備 考			

【同意確認事項】

- (1) 犯罪被害の発生状況等この申請に関して必要な事項について、日高市長が警察署等の関係機関に調査等を実施することに同意します。
- (2) この申請において、第1順位遺族が複数人いるとき又は遺族見舞金の支給決定を受けた後にこの遺族見舞金を受け取るべき遺族が判明したとき等、他の遺族との調整が必要となる場合は、私の責任において解決いたします。

年 月 日

氏名

- ※ 「加害者と犯罪被害者との親族関係の有無」及び「加害者と第1順位遺族との親族関係の有無」の欄について、該当する場合は、それぞれ犯罪被害者又は第1順位遺族から見た続柄をご記入ください。

【添付書類】

- 1 犯罪被害者の死亡診断書、死体検案書その他当該犯罪被害者の死亡の事実及び死亡の年月日を証明することができる書類
- 2 犯罪被害者が犯罪被害を受けた当時市内に住所を有していたことを証する住民票の写しその他の証明書
- 3 遺族見舞金申請者と犯罪被害者との続柄を明らかにすることができる戸籍の謄本又は抄本その他の証明書
- 4 遺族見舞金申請者が犯罪被害者との婚姻の届出をしていないが、犯罪被害者の死亡の当時事実上婚姻関係と同様の事情にあった者であるときは、その事実を認めることができる書類
- 5 遺族見舞金申請者が配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含む。）以外の者であるときは、第1順位遺族であることを証明することができる書類
- 6 遺族見舞金申請者が第3条第2項第2号に該当する者であるときは、犯罪行為が行われた当時犯罪被害者の収入によって生計を維持していた事実を認めることができる書類
- 7 その他市長が必要と認める書類